

# IEEE Region 10 Student/GOLD/WIE Congress 参加報告書

2013/7/22

IEEE JC WIE 矢野絵美

## 1. 概要

IEEE Region 10 Student/GOLD/WIE Congress は、Region 10（アジアパシフィックエリア）における学生、若手/女性研究者・技術者を対象とし、IEEE で積極的に活動するメンバーとのネットワーキングやそ



れぞれの技術力を高める機会を提供する場として 2 年に一度開催されている。2013 年は、"Empowering Women and Youth to Create a Better Tomorrow" というテーマのもと、インド ハイデラバード Taj Krishna ホテルで7月11日～14日の4日間の日程で開催された。日本からは、東京農工大/東京理科大/兵庫県立大 Student Branch、GOLD および WIE より各1名ずつ、計5名が代表として参加した。

## 2. 全体を通して

R10 Director Talk での福田 敏男先生からの「"You can create what you want!" 自分自身で手を挙げて、誰でも新たに始めることができる」という参加者へのメッセージはモチベーションアップにつながるものであった。また、ロボット工学におけるマンマシン共生の事例から、IEEE の活動もそれぞれが別々に行うのではなく、一緒に共生していくことで、よい活動につながっていくだろうとのお話があり、参加者同士のさらなるネットワーキングのアクションにつながるものであった。

## 3. WIE セッション

WIEセッションでは、WIE Chair Nita Patel氏によるWIE紹介、R10 WIE Coordinator 橋本 隆子先生によるWIE Best Practices 紹介においてインドでの活動が非常に盛んであることが紹介された。また、Mrs Karua Gopal氏による講演「Innovation and Leadership in the Context of Social Transformation」などがあり、非常に充実したプログラムであった。

さらに、7月13日（土）午後には、WIE Poster Sessionが行われ、各セクションの代表者が活動の報告を行った。

JC WIE では、直近に開催した、The 9th Career Development Workshop for Students and Young Professionals（2013年6月22日会場：中央大学後楽園キャンパス） および、WIE2013\_-Future Technology



developed by Women Engineers – (2013年7月6日会場：東京電機大学東京千住キャンパス) のイベント報告を中心に、日本での女性研究者・技術者の現状について参加者へ共有を行った。その中でも特に、WIE2013の講演については、他の参加者の関心が大きかったと感じた。



この Poster Session のうち、内容・ポスター・発表において優秀であった3件: Hyderabad, Sri Lanka, Bangladesh Section WIE の受賞が最終日の Closing Ceremony で発表された。

#### 4. 文化交流

7月13日(日)夜には、文化交流を目的とした Cultural night が行われた。参加者は各国の民族衣装などを身にまとい、お土産交換や文化紹介を行った。日本からは、習字、折り紙、けん玉などを披露し、浴衣・甚平姿で他の参加者との交流を楽しんだ。折り紙への関心が強く、鶴の折り方講座を開催したところ、大変好評だった。



#### 5. 終わりに

本 Congress の参加によって、Hyderabad, Singapore Section 等さまざまなエリアの WIE/GOLD/SB メンバーとの交流ができ、今後の JC WIE の活動を、国内のみならず、R10 のメンバーとも連携して広げていくことの可能性を見出すことができた。会議の進行の方法などインドならではの場面も数多くあったが、各国からの参加者が多くの学びを得ることができた4日間であったと思う。